**2015年12月（第4版 新記載要領に基づく改訂）　　* 届出番号：26B1X00001000441
*2006年 8月

機械器具 84 医療用エックス線装置用蛍光板
一般医療機器　光輝尽性蛍光板　（JMDNコード：70038000）

ディゴラＰＣＴ　イメージングプレート

【警告】

- **イメージングプレートはすり傷、破裂、汚れがあるもの、又は、ピン・金属片が損傷しているものは絶対に使用しないこと。**
- **イメージングプレートの活性表面に使用している化学物質は有害である。イメージングプレートはむやみに廃棄しないこと。廃棄する場合は、㈱モリタへ返却すること。**

【形状・構造及び原理等】*

1. 構成

イメージングプレートは、パノラマ（15×30cm）、セファロ（8×10 ｲﾝﾁ）、セファロ（10×12 ｲﾝﾁ）3種類がある。

（外観図）

パノラマ（15×30cm）

セファロ（8×10 インチ）
セファロ（10×12 インチ）

2. 寸法

(1) パノラマ：15×30cm
(2) セファロ： 8×10 ｲﾝﾁ
(3) セファロ：10×12 ｲﾝﾁ

【使用目的又は効果】**

X線撮影により、イメージングプレートの撮影側表面に潜在像を描く。

【使用方法等】**

1. 使用環境条件

(1) 温度：10～40℃
(2) 湿度：30～75RH%（結露しないこと）
(3) 気圧：700～1,060hPa

2. 使用方法

(1) PCTカセッテの左右のスライドストッパーを押し、カセッテ蓋を開ける。
(2) ほこりや汚れが付いていないか確認して、イメージングプレートに傷がつかないようにし、黒い面を見えるようにして（白い面は見えない）保護カバーの中に挿入する。
(3) イメージングプレートを保護カバーが入った状態で保護カバーの開いている側を PCT カセッテ蓋側に向けて、イメージングプレートを PCT カセッテの中に入れる。左右のスライドストッパーがカチッと音がするまで押さえて、カセッテ蓋を確実に閉じる。
(4) 通法に従いX線撮影をする。
(5) 適用するコンピューテッドラジオグラフでデータが読み取られると、イメージングプレートの画像は消去され、再使用が可能となる。
(6) イメージングプレートと保護カバーをPCTカセッテから取出す。イメージングプレートをスキャナに入れ、イメージングプレートの走査（スキャニング）を行う。
(7) 走査のすんだイメージングプレートに傷が付かないようにし黒い面を見えるようにして保護カバーの中へ挿入する。

※ 糸くずの出ない綿布、又は、レンズクリーナーでイメージングプレートを拭く。拭くだけで落ちない汚れは、無水エタノールを浸した綿布で取除く。使用する前にイメージングプレートの表面が完全に乾いていることを確認する。

【使用上の注意】**

重要な基本的注意 **

- イメージングプレートや保護カバーの向きが間違っていたり、カセッテ蓋を確実に閉じていないと撮影の失敗につながる。
- イメージングプレートを数日間使用しないときは、イメージングプレートにバックグランドと走査済の放射線のかぶりがあるので注意すること。
- イメージングプレートは、その他のクリーニング剤、又は、溶液を使用しないこと。
- イメージングプレートの清掃に研磨剤の入った洗剤を使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】**

1. 保管方法 **

(1) 温度：－10～70℃
(2) 湿度：10～85RH%（結露しないこと）
(3) 気圧：700～1,060hPa
(4) 直射日光に長時間さらされないこと
(5) イメージングプレートを使用しないときは、イメージングプレートを常に保護カバーの中に入れておき、ほこりのない環境で保管すること。

2. 耐用期間

製造出荷後、正規の保守点検を行った場合に限り、3 年間（自己認証による）。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：株式会社　モリタ製作所
京都府京都市伏見区東浜南町６８０番地
０７５－６１１－２１４１
専用フリーダイヤル：０１２０－８０２０３６
（受付　月～金　8：30 ～ 17：00）
e-mail：customer@jmorita-mfg.co.jp
外国製造業者：Soredex PaloDEx Group Oy
(ｿﾞﾙﾃﾞｯｸｽ ﾊﾟﾛﾃﾞｯｸｽ ｸﾞﾙｰﾌﾟ 社)
フィンランド

取扱説明書を必ずご参照ください。